

Aにある商品をBに持ってきてほしい。

AからBに渡します。

これが近くだったら問題ないんだけど、こんな風に離れていたら、商品を運ばなくてはなりません。

AとBが離れていると、商品を移動させるという仕事が必要になってきます。

発問1 例えは何で商品運びますか？

(トラック・船・飛行機など)

発問2 このものの流れと全く逆の動きをするものがあります。何だと思えますか？

(お金)

ごくごく簡単にいうと、もの流れとお金の流れはこのようになっています。

これを流通のしくみと言います。言ってごらん。

このしくみは、今も昔も変わりません。

発問3 江戸時代のころは、何で商品運んでいたと思えますか？

(馬・船など)

発問4 馬借といって、馬で運ぶことがありましたね。大量に運ばなくてはならないときはどうしたでしょう？

(船)

指示1 教科書の113ページに地図があります。点線をなぞりなさい。

西廻り航路と言います。

指示2 東廻り航路もあります。なぞりなさい。

発問5 何色の線ですか？

(オレンジ色)

発問6 西廻り航路のゴールはどこですか？

(大坂)

発問7 東廻り航路のゴールはどこですか？

(江戸)

指示3 では、そのゴール同士である江戸と大坂を結んでいる船の名前をノートに書きなさい。

(樽廻船・菱垣廻船)

指示4 当時の大坂の絵です。樽廻船・菱垣廻船に印をつけなさい。

(沖にある船)

発問 8 大坂のどこの絵でしょうか？教科書(東京書籍)113 ページから調べなさい。
調べたらノートに書いて持ってきてなさい。

(安治川河口)

発問 9 河口とはどんな意味ですか？

(川が海に注ぐところ)

指示 5 地図帳 93 ページ開いた人は起立。安治川の河口を見つけたら座りなさい。

ここに船が集まっているのです。西回り航路を通して大坂に米や特産物が送られてきます。それをこの建物にいったん貯蔵します。

指示 6 この建物は何と呼ばれていたのでしょうか？114 ページ。漢字三文字ノートに書きなさい。書いたら持ってきてなさい。

(蔵屋敷)

これらの商品は、蔵屋敷から出されると、小舟に乗せられ、商人たちの威信をかけたレースが始まります。

発問 10 ここで切符を切って、どこに向かっているんですか？

沖にある自分たちの樽廻船・菱垣廻船を目指します。急いで商品を積み込み、出港です。

発問 11 この樽廻船・菱垣廻船レースのゴールはどこですか？

(江戸)

発問 12 江戸まで通常 4 日から 5 日かかります。最高記録はどのくらいだと思いますか？

(50 時間)

発問 13 日本中から食べ物が集まってくるので、大坂は何と呼ばれたのでしょうか？

(天下の台所)

発問 14 大坂と江戸の関係はこうです。大坂の天下の台所に対して江戸は何と呼ばれたのでしょうか？

(将軍のおひざもと)

発問 15 この商品とは何でしょうか？

例えばこれです。これです。コレです。コレです。(木綿・菜種油・酒・しょう油) 大坂からこのように商品が江戸に送られます。

発問 16 このお金はどんなお金でしょうか？

江戸は金貨。大坂は銀貨が使われていました。だから、各地に両替商が必要でした。このことは次回勉強します。

発問 17 この将軍は当時は誰でしょうか。

徳川第 5 代将軍、徳川・綱吉です。フルネームでノートに書いたら持ってきてなさい。

(徳川綱吉)

この人は、大変学問が好きでした。この時代の学問は儒学です。

復習です。儒学つくった人誰だったっけ？

(孔子)

何時代に日本に伝わりましたか？

(古墳時代)

伝えた人たちは何と呼ばれたか？

(渡来人)

読めますか？板書：朱子学

特に、儒学の中でも朱子学という学問を人々にすすめました。

このような、学問によって世の中を納めようとする政治を文治政治と言います。板書：

文治政治

この人は、中々子どもが生まれませんでした。後継ぎが生まれないので、占い師に相談すると「生き物を大切にしてください」と言われます。

発問 18 特にどんな動物でしょうか？

そこで出したのがこの法律。綱吉は戊年だったので特に犬を可愛がりました。

まとめの板書：

5代徳川綱吉

学問によって世の中を納める政治＝文治政治

儒学（朱子学）

生類憐みの令を出す

当時の江戸と大坂の関係の図

木綿・菜種油・酒・しょう油

大坂 → 江戸

(天下の台所) ← (将軍のおひざもと)

銀 お金 金